

PLANETARIUM

プラネタリウム

VOL.87



50分の星空さんぽ 今夜の星座解説

テーマプログラム

ブラックホールを見た日

～人類 100年の挑戦～



©ブラックホールを見た日製作委員会

2023年3月10日(金)より

※各プログラムの上映時間は

日によって変わります。

倉敷科学センターWebサイト、

お電話にてご確認願います。



天文王国
おかやま

LAND OF ASTRONOMY OKAYAMA

星数 1億個 最新鋭ハイブリッドプラネタリウム

KURASHIKI SCIENCE CENTER
倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940
ライフパーク倉敷内(福田公園北隣)
TEL (086)454-0300 Web: [倉敷科学センター](http://www.kurashiki-science-center.com) 検索

テーマプログラム

ブラックホールを見た日

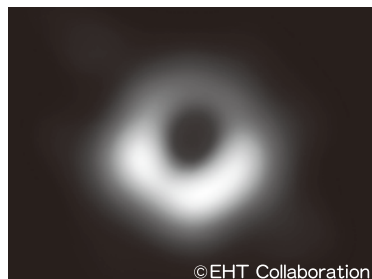
～人類100年の挑戦～

星座解説とあわせて約50分 上映期間／2023年3月10日(金)～

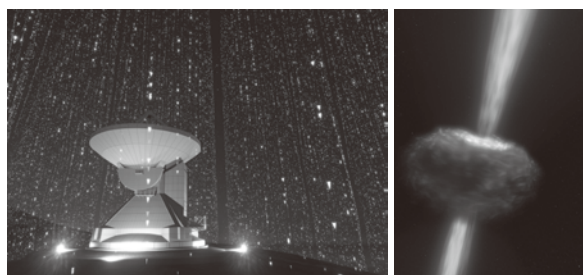
！上映時間は日によって変わります。最新情報は倉敷科学センターWebサイト、またはお電話にてご確認願います。

2019年4月、ブラックホールの直接撮影の成功が発表されました。成功に導いたのは「イベントホライズンテレスコープ」と呼ばれる、世界中の電波望遠鏡を連携させる究極的な観測プロジェクト。20か国、60の機関、200名以上の科学者が、国や文化の壁を越えて、人類100年の課題とうたわれた世紀の難問に挑んだのです。

南極も含む世界各地の電波望遠鏡を絶妙に調整した上で、原子時計レベルの完全な同時観測を成功させるには、相当な困難があった



©EHT Collaboration
撮影されたブラックホール・シャドウの画像



©ブラックホールを見た日製作委員会

と言われていました。10年以上の歳月を費やし、世界を巻き込んで実現した史上初のブラックホール直接観測。科学者たちの壮大な挑戦に迫ります。

企画・製作：ブラックホールを見た日製作委員会
協力：コスモプラネタリウム渋谷
監修：国立天文台VLBI観測所 所長 本間希樹
ナレーション：梶裕貴

新プラネタリウム

2019年3月、大規模なリニューアル工事を行い世界最高品質のプラネタリウムに生まれ変わりました。1億個の星を投映可能な恒星投映機、ドーム全体に巨大映像を投映する全天映像システム、超高解像度10Kパノラマシステム、流星専用投映機など、美しい星空を再現するこだわりの技術が詰め込まれています。



INFORMATION

●観覧料

区分	おとな	高校生	子ども (小・中学生)
科学展示室	410円 (330円)	100円 (80円)	100円 (80円)
プラネタリウム	500円 (400円)	350円 (280円)	250円 (200円)
全天周映画	500円 (400円)	350円 (280円)	250円 (200円)

幼児は無料（ただし大人の保護者同伴のこと）
下段は団体料金（20名以上）

●開館時間 9：00～17：15

●休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

●交通

- ・国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ・瀬戸中央自動車道 水島ICから車で15分
(広江一丁目交差点で右折後、最初の信号を右折)
- ・駐車場 430台（無料）
- ・JR倉敷駅より下電バス大高経由JR児島駅行で25分、
「ライフパーク倉敷西入口」下車・徒歩20分

